伐採に係る森林の状況報告書

　　　年　　　月　　　日

　日之影町長　殿

（　　伐採者　・　造林者　・　その他　　）

住　　　所

届出者氏名 印

電話番号

　　　年　　月　　日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき、次のとおり伐採を実施したので、森林法第１０条の８第２項に基づき報告します。

１　森林の所在場所

|  |
| --- |
| 市 町　　　　　　大字　　　　　　字　　　　　　番地  　　　　　　　　　　村 郡　　　　　　　　　　　（林小班：　　　　　　　　　　　　　） |

２　伐採の実施状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 伐採面積・樹種 | ha（うち人工林（ｽｷﾞ・ﾋﾉｷ・　　　　）　　　ha、天然林　　　ha） | | |
| 伐採方法 | 主伐(皆伐 ・ 択伐)・間伐　(伐採率　　　　　％) | | |
| 作業委託先 |  | | |
| 集材・搬出方法 | 車両・架線・（　　　） | 路網新設の有無 | 有(幅員　　　m、延長　　　 m)・無 |
| 伐採齢(樹種別) |  | | |
| 伐採の期間(年次別) | 年　　　月　　　日　～　　　年　　　月　　　日（　　　　ha）  　　　年　　　月　　　日　～　　　年　　　月　　　日（　　　　ha） | | |

３　森林所有者又は造林の権原を有する者の伐採跡地確認実施状況

|  |  |
| --- | --- |
| 現地確認の有無 | 有（　　　年　　　月　　　日実施）・無 |
| 確認者氏名 | 印 |
| 備考 |  |

４　その他特記事項

注意事項

１．伐採する市町村ごとに提出すること。

２．氏名等を自書する場合においては、押印を省略することができる。

３．森林の所在地ごとに記載すること。

４．面積は小数第2位までを記載し、第3位を四捨五入すること。

５．樹種はスギ、ヒノキ、クヌギ等、針葉樹と広葉樹がわかるように具体的に記載

すること。

６．伐採方法欄には、皆伐、択伐の別を記載し、伐採率欄には立木材積による伐採率

を記載すること。

７．集材・搬出方法について、車両系又は架線系集材の区分を記載し、路網を新設する場合はその拡幅及び延長を記載すること。

８．伐採齢欄には、伐採する樹種ごとに伐採する立木の最も小さい林齢から大きい林齢を「○～○」のように記載すること。

９．伐採の期間が1年を超える場合おいては、年次別に期間及び面積を記載すること。

10．それぞれの権原を有する者以外が記載又は届出を行う際は、権限を有する者からの委任状等を付すこと。

現地状況写真